

「驚異のベストセラー」

2023年3月

校長 森野 章二

聖書はすべて神の霊の導きの下に書かれ、人を教え、戒め、誤りを正し、義に導く訓練をするう
えに有益です。こうして、神に仕える人は、どのような善い業をも行うことができるように、十分に
整えられるのです。
(テモテへの手紙二 3章16節～17節)

一部の生徒の皆さんには、朝の聖書メッセージでお伝えしたものと重なる部分もありますが、時間の制限もあり割愛せざるを得なかった内容も含めて、今月のメッセージとしてまとめてみました。

統一教会問題を皮切りに、「宗教」に対する警戒心や不安が取り上げられるようになりました。皆さんは清教学園がキリスト教主義の学校であることについて、どう思っているでしょうか。

私は、大学1年生のある時期まで、「宗教」というものが大嫌いで、神様を信じる人なんて、弱くて現実を受け止めない夢想家に違いないと内心馬鹿にしていました。

しかし、身近に起こった様々な出来事を通じて、真剣に神様の存在について考え始めるようになると、神様の存在や、聖書に書かれていることが真実であるということを否定できなくなって行きました。

仕方なく(?) 教会に通うようになりましたが、日曜日の朝から礼拝に通うのが面倒だったので、少しでも疑いをはさめる余地が出てくれば、いつでもやめてやろうと思って、必死で否定できるチャンスを狙っていました。しかしそんな気持ちとは裏腹に、神様が確かにおられるという確信はますます揺るがないものになって行きました。

ルー・ウォーレスという作家がいます。アメリカの南北戦争の時、北軍の将軍であり、弁護士、州知事も務めたこの人は、キリスト教が嘘っぱちであることを証明しようと、「キリスト教撲滅論」を書き上げるために様々な調査を徹底的に行ったと言われています。

しかし、調査を進めるうちに、どうしても聖書の記述が真実であることを否定できなくなり、書きかけていた「キリスト教撲滅論」の執筆を途中でやめて、代わりにイエスキリストの恵みを伝える小説を書き上げた、と伝えられています。その小説がベストセラーになり、ハリウッドで映画化もされました。アカデミー賞11部門を受賞した「ベンハー」という作品です。

清教学園という学校と関わりを持った機会に、徹底的に聖書と向き合ってみるのも良いのではないかと思います。何と言っても、世界のNo.1ベストセラーです。少なくとも発行部数50億部以上。あのハリポッターシリーズでさえ4億部ということを見ると、とてつもない数字です。この書物と出会って人生が変えられた人、絶望から救われた人、生きる力を与えられた人が全世界に数えきれないほどいます。クリスチャンであろうとなかろうと、人生で一度は読んでおくべき書物として、多くの人が聖書を挙げています。

(次ページに続く)

万有引力の法則を提唱したニュートンは「**聖書にはいかなる世界の歴史より、たしかな真理がある。**」と語っています。更に「**太陽、惑星、彗星から成る極めて美しい天体系は、知性を持った、実在する神の意図とコントロールがあって、初めて存在するようになったとしか言いようがない。**」とも語っています。万有引力の法則は、神を信じる信仰と神が創られた世界を解明しようという思いが土台となって発見されたものだということです。米国のリンカーン大統領は、「**人間にとって望ましいものはすべて聖書のなかにある。**」と語り、劣等感の塊であった自分が大統領にまで抜擢された背景を伝えています。発明王エジソンは、「**聖書は、私たちの全生涯を造り変えることができる力の泉となるのです。**」と語っています。更に彼は、「**科学と信仰とは同一の源から出ているのであり、決して互いに矛盾したり衝突したりすることはあり得ない。**」とも語っており、数々の偉大な発明の土台にあるものとして自身の信仰を挙げています。ドイツの詩人ゲーテは、「**私が獄につながれ、ただ一冊の本を持ち込むことを許されるとしたら、私は聖書を選ぶ。**」と記しています。非暴力によってインドを独立へと導いたマハトマ・ガンジーは、「**私の生涯に最も深い影響を与えた書物は、新約聖書である。**」と語ります。フLEMINGの法則で有名なアンブローズ・フLEMINGは、「**聖書にある復活やその他の奇跡の記録を研究してみなさい。そうすれば、あなたは科学的事実や科学の原理の中には、何一つ、奇跡を信じることを妨げるものはない、ということがわかるであろう。**」と伝え、聖書の記述が非科学的だという主張に反論を唱えています。天文学の父、ガリレオ・ガリレイは、「**『聖書』も自然の現象も、ひとしく神の言葉に由来しています。**」と語ります。太平洋戦争のきっかけとなった真珠湾攻撃の総指揮官であった旧日本帝国海軍のパイロット淵田美津雄でさえ、戦後、このように述べています。「**私は熱心に聖書を読みました。私の人生観はキリストによって完全に変えられました。**」地球を飛び立った宇宙飛行士の中には、宇宙から地球を見つめて神の創造の業とその美しさに圧倒され、地球へ帰還した後、キリスト教の伝道師になった人が複数いることも有名です。

数え上げればきりがありません。これらの偉人たちの体験や言葉を知る時、よく分かりもせず、十分調べもせずに、神を信じる人たちを馬鹿にしていた自分が何と愚かで傲慢であったかを思い知らされます。

冒頭の聖書箇所にはこう書かれています。「**聖書はすべて神の霊の導きの下に書かれ、人を教え、戒め、誤りを正し、義に導く訓練をするうえに有益です。**」

聖書は、じっくりと向き合う価値のある優れた書物であるばかりでなく、生きて働く力を備えた神の言葉なのです。